

令和8年5月

お 客 さ ま 各 位

北 海 道 信 用 金 庫

「令和7年度 地域密着型金融推進計画の取組結果について」

当金庫は、地域専門の金融機関として、全力で「地域を守る」を合言葉に地域の皆さまへの支援力の強化を最重要課題と捉え業務にあたっております。

そのような中、皆さまから親しまれ、信頼される『アワーズしんきんバンクの実現』を目指し、令和7年度も地域密着型金融を積極的に推進してまいりましたので、その取組結果をお知らせいたします。

今後も地域経済活性化に資する取組みを、役職員一同、心を一つに「ONE TEAM(ワンチーム)」となって取り組んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、各項目の詳細につきましては、別添の「令和7年度 地域密着型金融推進計画」をご参照ください。

【主な取組実績】

1. コンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

○創業・新事業支援の強化

創業・新事業支援に係る補助金や各種施策など、(株)しんきん北海道金融センターにて情報提供を行い、相談に応じております。

なお、令和7年度の創業・新事業支援融資の取扱実績は、133件、7億49百万円となりました。

また、ローカル10,000プロジェクト(※)(地域経済循環創造事業)交付決定に向け、道内の金融機関等と協調し2先の申請手続き等を支援いたしました。

(※)ローカル10,000プロジェクトとは、総務省主導の支援制度で、産学金官の連携により、地域の人材・資源・資金を活用した新たなビジネスを立ち上げようとする民間事業者などの初期投資費用を支援する制度

○成長段階における支援・生産性向上支援の強化

各種補助金制度の活用に向け取り組んでおります。

ものづくり補助金、省力化投資補助金、新事業進出補助金では、5先(うち採択2先)の皆さまの申請手続きを支援いたしました。

また、各種ビジネスマッチング事業への積極的な参画により、課題解決支援に取り組んでおります。

○経営改善支援の強化

金融円滑化対応先や経営改善支援先に対し、モニタリング・ヒアリングの実施や経営実態及び財務内容、経営改善計画の進捗状況を把握し、経営改善・事業再生支援を行い、期中に12先のランクアップを実現しました。

また、経営改善計画策定支援等として、経営改善計画策定支援事業を2先に、収益力改善支援事業を7先に活用いたしました。

○事業再生支援の強化

当金庫がメイン金融機関であるお客さまにおいて、北海道中小企業活性化協議会の支援を受けている先は 7 先です。また、地域経済活性化支援機構 (REVIC) による特定支援中の先、サービスと連携して事業再生に取り組んだ先は、それぞれ 1 先です。

○事業承継支援の強化

過年度からの継続案件を含め、事業承継相談 60 件の対応を行いました。相談企業には、(株)しんきん北海道金融センターの担当者と業務提携先 (北海道事業承継・引継ぎ支援センター及び民間M&A仲介会社) 等が訪問し対応しております。

なお、今年度のM&A成約実績は、6件となりました。

(2) 円滑な資金供給の促進

担保・保証に過度に依存しない融資を心掛け対応しております。

また、取引先の実態を把握・分析する手段として、事業性評価シートの作成を行っております。

2. 地域の面的再生や地域産業の下支えへの積極的な参画

本店ビル1階エントランスを開放し、新篠津村商工会による観光等PR活動及び地元特産品の販売会に協力いたしました。

また、地域貢献活動の一環として、各地域の行事等に積極的参加・協力支援を行っております。

3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信

職員の健康管理を経営的な視点で考え実践する「健康経営」を推進するため、「北海道信用金庫 健康経営宣言」を制定し、職員とその家族の健康保持・増進のための活動に積極的に取り組んでおります。令和8年3月には、前年に続き「健康経営優良法人 (大規模法人部門)」に認定されております。

また、北海道信用金庫ビジネスレポート「市町村のご紹介コーナー」にて、営業区域内の岩内町・長万部町・黒松内町・京極町を掲載いたしました。

4. 企業の社会的責任 (CSR) に根ざした経営

全営業店に設置している「ご意見メールBOX」に寄せられたご意見・ご要望等(18件)の中で、実現可能なものを経営施策に反映し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。

また、北都支店の建替えにあたり、環境に配慮した木造の建物にて新築したほか、再生可能エネルギー100%電力を導入いたしました。

以上

令和7年度 地域密着型金融推進計画

1. コンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

- 創業・新事業支援の強化
- 成長段階における支援・生産性向上支援の強化
- 経営改善支援の強化
- 事業再生支援の強化
- 事業承継支援の強化





(2) 円滑な資金供給の促進

- 2. 地域の面的再生や地域産業の下支えへの積極的な参画
- 3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信
- 4. 企業の社会的責任（CSR）に根ざした経営

項目	計画（取組方針）	進捗状況
1. コンサルティング機能の発揮		
(1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮		
<p>創業・新事業支援の強化</p>	<p>①情報の提供、適切な支援機能の強化</p>	<p>①創業・新事業支援に係る補助金や各種施策など、㈱しんきん北海道金融センターにて情報提供を行い、相談に応じております。</p> <p>創業・新事業支援融資の全店取扱実績(令和7年4月～令和8年3月)… 133件、7億49百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローカル10,000プロジェクト^(※)(地域経済循環創造事業)交付決定に向け、道内の金融機関等と協調し2先の申請手続き等を支援いたしました。 (※)ローカル10,000プロジェクトとは、総務省主導の支援制度で、産学金官の連携により、地域の人材・資源・資金を活用した新たなビジネスを立ち上げようとする民間事業者などの初期投資費用を支援する制度
<p>成長段階における支援・生産性向上支援の強化</p>	<p>①経営相談等の機能強化及び情報提供機能の一層の強化 ②新たな事業展開、生産性の向上に資する支援機能の強化 ③ビジネスマッチング支援等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="674 1098 925 1437">  <p>(ビジネスマッチング広場)</p> </div> <div data-bbox="954 1098 1256 1437">  <p>(Mikata no(ミカタノ)シリーズ 個別商談会)</p> </div> </div>	<p>①各種補助金制度の活用に向けて取り組んでおります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金・助成金の種類及び金額をWEBサイト上で瞬時に診断し、その情報を無料で提供する「J」システム「Jサーチ」のサービスを取扱開始いたしました（令和8年4月1日より取扱いを一時中止中）。 ②ものづくり補助金、省カ化投資補助金、新事業進出補助金では、5先(うち採択2先)のお客さまの申請手続きを支援いたしました。 ・資金管理の効率化、電子帳簿保存法・インボイス制度への対応、社内業務のデジタル化やペーパーレス化などの業務デジタル化・DX等、取引先事業者の様々な課題解決を支援するために「北海道信用金庫 Mikatano(ミカタノ)シリーズ」を取り扱っております。 ・コスト削減や脱炭素対応の取組みを支援するため、ミツロコグリーンエネルギー㈱と提携し、電力切替や脱炭素に向けた各種取組みニーズのある取引先事業者の顧客紹介を行っております。 ③信金中央金庫が制作する「2025年度優待カタログ」に、取引先4社の商品の掲載が決定いたしました。 ・三越伊勢丹が制作する「旬彩カタログ しんきんのつなぐ力(2026年度版)」に、取引先3社の商品の掲載が決定いたしました。 ・「北洋銀行ものづくりサステナフェア2025」(7月23日)に、取引先2社が出展いたしました。 ・「東急百貨店との個別商談会」(9月4日)に、取引先4社が参加いたしました。 ・北信協が主催する「しんきん赤レンガマルシェ」(11月3日～4日)に取引先2社が出展いたしました。 ・「北海道百科・北海道貿易物産振興会との個別商談会」(11月18日)に、取引先3社が参加いたしました。 ・東京東信用金庫が主催する「ひがしんビジネスフェア2025」(11月21日)に取引先1社が出展いたしました。 ・北海道信用金庫ビジネスレポート「北海道信用金庫ビジネスマッチング広場」に取引先12社を掲載いたしました。

項 目	計画（取組方針）	進捗状況
<p>経営改善支援の強化</p>	<p>①認定経営革新等支援機関としての経営改善支援等の実効性向上 ②地域金融円滑化に関する恒久的措置への対応 ③外部専門家との連携強化と積極的な活用</p>	<p>①認定経営革新等支援機関として、北海道中小企業支援ネットワーク等を通じて情報交換を行い、連携の強化を図っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営改善・事業再生支援施策の活用・提案及び北海道中小企業活性化協議会の経営改善計画策定支援事業・収益力改善支援事業を活用し、実効性の向上を図っております。 経営改善計画策定支援等として、経営改善計画策定支援事業を2先、収益力改善支援事業を7先に活用いたしました。 <p>②金融円滑化対応先や経営改善支援先(143先)に対し、モニタリング・ヒアリングの実施や企業の経営実態及び財務内容、経営改善計画の進捗状況を把握し、経営改善・事業再生支援を行っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営改善支援先のうち、12先がランクアップいたしました。 <p>③地域プラットフォームとして、「北海道ビジネス創造連携プラットフォーム」、「北海道中小企業総合支援プラットフォーム」、「道央圏商工会議所ネットワーク」の構成機関になっております。</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営サポート会議や専門家派遣事業、よろず支援拠点等の外部機関・外部専門家を活用した支援活動に積極的に取り組んでおります。 外部専門家派遣事業を16先に活用いたしました。
<p>事業再生支援の強化</p>	<p>①中小企業活性化協議会等の一層の活用 ②RCC・サービサー等との連携 ③事業再生支援機能の強化</p>	<p>①当金庫がメイン金融機関であるお客さまにおいて、北海道中小企業活性化協議会の支援を受けている先は7先です。引き続き、事業再生支援について積極的に取り組んでまいります。</p> <p>②地域経済活性化支援機構(REVIC)による特定支援中の先、サービサーと連携して事業再生に取り組んだ先は、それぞれ1先です。引き続き、外部機関等へのアプローチを継続実施してまいります。</p> <p>③新たにDDS等を活用した事業再生支援の取組みはありませんでしたが、引き続き、再生を目指す企業に対し、積極的かつ前向きな支援に取り組んでまいります。</p>
<p>事業承継支援の強化</p>	<p>①取引先企業の後継者問題、相続対策への対応</p> <div data-bbox="667 938 945 1177" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="963 938 1131 1177" data-label="Image"> </div> <p>(㈱しんきん北海道金融センター)</p>	<p>①過年度からの継続案件を含め、事業承継相談60件の対応を行いました。相談企業には、㈱しんきん北海道金融センターの担当者と業務提携先等が訪問し、対応しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度のM&A成約実績は6件となりました。 「事業承継サポートネットワーク」の構成機関として、事業承継に関する地域の現状や課題等を共有しております。また、「事業承継診断シート」を活用し、経営者の承継に向けた意向調査を23社に実施しております。 小樽商工会議所主催の事業承継セミナー(10月17日)を後援いたしました。
<p>(2) 円滑な資金供給の促進</p>	<p>①担保・保証に過度に依存しない融資の徹底 ②事業性評価に基づく円滑な資金供給 ③目利き能力の向上</p>	<p>①担保・保証に過度に依存しない融資を心掛け対応しております。経営者保証に関するガイドラインの活用による無保証融資 3,415件</p> <p>②取引先の実態を把握・分析する手段として、事業性評価シートの作成を行っております。事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高 592先 558億円</p> <p>③内部研修は、融資・渉外担当者向けとして7月に「渉外力強化セミナー」(若手職員を中心に65名参加)、10月に「融資実務セミナー」(若手職員延べ116名参加)を実施いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部研修は、北海道信用金庫協会主催「目利き力養成講座」に2名、「貸出審査能力養成講座」に4名が参加いたしました。

項 目	計画（取組方針）	進捗状況
2. 地域の面的再生や地域産業の下支えへの積極的な参画		
	<p>①地域住民及び産学官金労との連携強化 ②地域行事等への積極的参加</p>  <p>(小樽運河散策路清掃活動) (辰別川クリーン作戦) (余市川流域クリーンアップ作戦)</p> <p>(名水の里きょうごくしゃっこいまつり) (前田ふれあい祭り) (おたる潮まつり)</p> <p>(夏まつりだ裏参道) (新しのつ青空まつり) (蘭越町納涼盆踊り大会)</p> <p>(北の酒まつり) (おたるワークステーション) (ドリームキッズシティ ISHIKARI)</p> <p>(新篠津村商工会によるPR活動・特産品販売) (小樽雪あかりの路)</p>	<p>① 練しんきん北海道金融センターが産学官連携支援協議会の委員を務め、「産学官連携支援事業」を支援しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のコワーキングスペースを定期的に訪問し、創業希望者からの経営相談に応じております。 ・石狩青年会議所が主催する職業体験イベント「ドリームキッズシティ ISHIKARI」に出展し、地域の子どもたちに信用金庫のおしごとを体験してもらいました。(5月18日) ・本店ビル1階エントランスを開放し、新篠津村商工会による観光等PR活動及び地元特産品の販売会に協力いたしました。(6月17日) ・地方独立行政法人北海道総合研究機構と、地域経済の活性化及び地域社会の持続的発展に寄与することを目的とした連携・協力に関する協定を提携いたしました。(6月25日) ・職業体験イベント「おたるワークステーション」に出展し、地域の子どもたちに信用金庫のおしごとを体験してもらいました。(11月9日) <p>② 地域貢献活動の一環として、各地域の行事等に積極的参加・協力支援を行っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光都市小樽の魅力向上に寄与するため、金庫役職員総勢66名により「小樽運河散策路清掃活動」を実施いたしました。(6月7日) ・「信用金庫の日」(6月15日)の取組みとして、5か店で店舗周辺の清掃活動を実施しました。また、7か店で「花いっぱい運動」を実施いたしました。 ・小樽市「おたる潮まつり」に、金庫役職員総勢129名がねりこみの踊り手などで参加いたしました。(7月26日) ・小樽市「小樽雪あかりの路」に金庫役職員総勢31名のボランティアが、オブジェの製作・メンテナンスを実施いたしました。(1月31日～2月14日) ・その他、地域や商店会の行事等にも参加・協力し、地域の皆さまと交流を図っております。
3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信		
	<p>①経営内容・取組等に関する情報発信 ②地域に関する情報発信</p>  <p>(市町村のご紹介コーナー)</p> <p>(健康経営優良法人認定)</p>	<p>① ディスクロージャー誌及びホームページに経営状況を公表し、経営の透明性向上を図っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の健康管理を経営的な視点で考え実践する「健康経営」を推進するため、「北海道信用金庫 健康経営宣言」を制定し、職員とその家族の健康保持・増進のための活動に積極的に取り組んでおります。令和8年3月には、前年に続き「健康経営優良法人(大規模法人部門)」に認定されております。 <p>② 北海道信用金庫ビジネスレポート「市町村のご紹介コーナー」にて、営業区域内の岩内町・長万部町・黒松内町・京極町を掲載いたしました。</p>

項目	計画（取組方針）	進捗状況
<p>4. 企業の社会的責任（CSR）に根ざした経営</p>	<p>①各種セミナーの開催 ②金融経済教育の実施 ③CS向上への取組み ④環境問題への取組強化</p>  <p>(経済講演会)</p>  <p>(小樽商科大学提供講義)</p>  <p>(個別法律相談会)</p>  <p>(金融教育)</p>  <p>(職場見学)</p>  <p>(職場見学)</p>  <p>(北都支店(9月22日新築オープン))</p>  <p>(再エネ100%電力供給証明書)</p>	<p>①山口 廣秀 氏(日興リサーチセンター取締役)を講師に迎え、『内外経済の現状と見通し』と題し、北海道信用金庫経済講演会を開催いたしました。(参加者数：298名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者向け「個別法律相談会」を開催いたしました。(参加1先) ・「創業スクール」を開催いたしました。(10月7日～11月19日 参加者15名) ・年金受給予定者を対象とした年金セミナー「お役に立つ年金の知識」を、札幌市、江別市で開催いたしました。 <p>②小樽商科大学において「商学特講～信用金庫の役割と地域経済活性化」と題し、提供講義(前期2単位)を開催いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各大学からの依頼により、講義に金庫職員を講師として派遣しております。(1月：札幌大学 講師1名) ・小樽市内中学校から依頼を受け、金庫職員が講師となり金融・経済についての授業を行いました。(2校延べ112名参加) ・金融教育の一環として、毎年、小中学校等の職場見学を受入しており、5月に中学生5名(小樽支店)、9月に中学生6名(東苗穂支店)、10月に小学生8名(真狩支店)、11月に小学生延べ11名(蘭越支店・寒寒支店)を受入いたしました。 <p>③お客さま満足度調査において、お客様の声アンケート結果及びご意見・ご要望等(112件)を集約し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全営業店に設置している「ご意見メールBOX」に寄せられたご意見・ご要望等(通期18件)の中で、実現可能なものを経営施策に反映し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。 ・高い業務知識と優れた対応能力を持つ職員を認定する制度「CSマスター」は、令和7年10月1日付で12名を任命しました。「CSマスター」は内部の研修講師等に優先的に指名しており、他の職員の模範・目標となることで、業務担当者全体の能力向上を図っております。 <p>④北都支店の建替えにあたり、環境に配慮した木造の建物にて新築いたしました。また、再生可能エネルギー100%電力を導入いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「クールビズ2025」(5月26日～10月3日)を実施いたしました。 ・「ウォームビズ2025」(12月1日～3月31日)を実施いたしました。 ・二酸化炭素排出量削減に向け、当金庫の「環境自主行動計画」に基づき各種取組みを実施しております。 ・お客さまの環境問題への取組みを支援し、環境に関する融資の促進を図るため、ESG融資の定義と年間目標を設定し、ホームページ上に公表しております。(ESG：環境・社会・ガバナンス) ・地域のESGに関する課題の解決に向け、環境対策のための二酸化炭素排出削減や省エネルギーに寄与する事業及び事業所への融資を促進すべく「環境対策支援ローン」を取り扱っております。 ・省エネお助け隊の省エネ診断事業を取引先事業所1先に紹介し、省エネ診断報告会を開催いたしました。 ・省エネ及び環境配慮への対応として、省エネ対応冷暖房への更新を4店舗実施、LED照明への更新を1店舗実施いたしました。 ・お客さま用の販促品等の一部について、環境に配慮した素材(FSC認証紙・カーボンオフセット用紙等)を使用しているものを採用しております。